

# プロセッサ ハーベスター(NGH-33)

Processor  
Harvester

材の集積、はい積作業を容易にし、立木の伐倒・枝払い・造材の生産性を高めます。

## 特長

- ①スムーズな送材…油圧クローラー送材による、すべりにくく材を傷めにくい送材システムです。
- ②確実な枝払い…可動式5枚刃で原木の全周をカバー、小径でも確実な枝払いが可能です。
- ③正確な測長…線接触方式により、原木の形状や送材速度の影響を受けず、非常に高い測定精度を誇ります。
- ④優れたグラップル機能…理想的な爪形状により、優れたグラップル能力を発揮します。
- ⑤高速の玉切り…材割の防止に効果を発揮します。
- ⑥簡便な集計機能…8種類の長さを、径級別に材積と本数を集計し、総量及び個別量の表示機能を標準装備しています。
- ⑦35度の逆チルト…法面の傾斜に合わせて、引き上げながらのスムーズな造材が可能に。狭い林道でも、周りの立木を傷つけない間伐作業が出来ます。



伐倒作業



高速チェーンソーによる玉切



高速チェーンソーによる玉切

仕様		NGH-33			
爪最大開き幅	(mm)	1220	旋回角度	360° 有限旋回	
枝払い径	(mm)	40~330	使用圧力	(MPa/kgf/cm <sup>2</sup> )	27.4 (280)
送材方式		3方駆動ローラーチェーン(ノッチ付き)	使用流量	(L/min / MPa時)	70 (21)
枝払いナイフ数		全可動5枚刃(閉鎖機能付)	ポンプ最大流量範囲	(L/min)	100~170
玉切最大材径	(mm)	500	制御電源	(V/A)	DC24 15
測長基点機能		玉切基点、材端基点、元付基点	質量	(kg)	約840
材積集計表示機能		材種、長さ、径級、個別集計	チルト角	90°~35°	
常用操作スイッチ		手元集約形	取付ショベルクラス	(ton)	6~9

# プロセッサ ハーベスター(NPH-48)

Processor  
Harvester

主伐時期を迎えた人工林に、最適な造材機を提供しようと大径木化への対応(最大造材経48cm)、高速造材の実現を目指しました。

## 特長

- ①優れたグラップル機能…理想的な爪形状により、1本からでも掴め、仕分・はい積もできます。
- ②確実な枝払い…5枚の枝払いナイフで原木の全周をカバー。小径でも確実な枝払いが可能です。
- ③3段変速…低速、高速、最高速に分かれ、一定の材径を境に、細ければスピード重視、太ければトルクがアップします。
- ④簡便な集計機能…種類の長さ別に、手動・自動に関わらず、材積と本数を集計し、総量及び個別量の表示機能を標準装備しています。
- ⑤容易な操作性…常用操作スイッチの全てを、操作レバーのグリップに集約。グラップル運転中に不用意なチェーンソーが起動しないよう、安全性も確保しています。
- ⑥35度の逆チルト…法面の傾斜に合わせて、引き上げながらのスムーズな造材が可能に。狭い林道でも、周りの木立を傷つけない造材作業が可能です。



仕様		NPH-48			
爪最大開き幅	(mm)	1270	材積集計表示機能	長さ別表示、CSV形式での出力	
グラップル許容荷重	(kg)	2000	常用操作スイッチ	手元集約形	
枝払い径	(mm)	80~480	旋回角度	360° 有限旋回	
チルト角		90°~35° フリー	使用圧力	(MPa/kgf/cm <sup>2</sup> )	27.4(280)
送材方式		2方駆動ローラーチェーン(ノッチ付き)	使用流量	(L/min / MPa時)	120(21)
枝払いナイフ数	(枚/枚刃)	5(可動4)	ポンプ最大流量範囲	(L/min)	180~320
玉切最大径	(mm)	600	制御電源	(V/A)	DC24 15
自動測長機能		任意設定(12種)	質量	(kg)	約1350
測長基点機能		玉切基点	取付ショベルクラス	(ton)	10~18